

有機的に 結び付ける

これからの教育活動

前号まで2号にわたり、「アクティブ・ラーニング」の視点でこれからの授業のあり方と、
そこで求められる教師の役割について考えてきた。

今号では、視野を教育活動全体に広げ、学力の3要素を始めとする、
これからの時代に求められる資質・能力を育むためには、
どのように教育活動全体をデザインしていけばよいかについて、

「カリキュラム・マネジメント」の視点で考えていく。

Q. 10月号「半歩未来を考える教育オピニオン」（カリキュラム・マネジメントで「学力」が向上する）についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

◎大谷大の荒瀬克己先生が「カリキュラム・マネジメント」の要諦として述べられた「教育内容から人事を含めた条件整備に至るまでのトータルデザインに学校全体で取り組み、必要に応じて設置者、教育委員会と話し合い、生徒にとってより良い学びの場を構築していくこと」は、非常に適切かつ重要な指摘である。また、そのために「学校の課題や弱点を組織全体で共有する」ことの必要性も指摘されている。何よりも、「カリキュラム・マネジメント」という考え方についての教員の共通理解を図ることから始めたいと思う。(福井県)

◎「カリキュラム・マネジメント」の発想は参考になった。学校全体のあり方を改善していくためにも、他教科を含めて横断的な視点を教師一人ひとりが持つ必要がある。(和歌山県)

◎これまで、「総合的な学習の時間」を活用できなかった高校現場が、「カリキュラム・マネジメント」の発想で自校の取り組みを組み立てることが出来るかといえば、大変難しいことだと思う。地方分権、学校の自律、規制改革という大きな文脈の中で、自校の実質的な教育目標を自律的に定め、そのための経営目標を明らかにし、そして教育課程を構造化するという仕組みを理解しなければいけない。(兵庫県)

◎「カリキュラム・マネジメント」については、正直なところ勉強不足であり、あまり理解は出来ていないのが現状である。「アクティブ・ラーニング」や「カリキュラム・マネジメント」を推進していくためには、学校の組織や運営の見直し、評価のあり方の再考、教職員の意識改革など、数多くの課題の解決が必要だと感じた。(沖縄県)

出典／「VIEW21」高校版読者モニターへのアンケート結果より。アンケートは、2015年10月にウェブとファクスで実施。

本号のテーマ

今後求められる教育活動全体のデザインのあり方とは？

(学力の3要素を始めとする) これからの時代に求められる資質・能力を育むためには、各教科等の学習とともに、教科横断的な視点で学習を成り立たせていくことが課題となる。そのため、各教科等における学習の充実はもとより、教科等間のつながりを捉えた学習を進める観点から、教科等間の内容事項について、相互の関連付けや横断を図る手立てや体制を整える必要がある。[中央教育審議会 教育課程企画特別部会 論点整理(2015年8月公表)より]

次の観点での「カリキュラム・マネジメント」(*)の 確立が求められる

*生徒や地域の実情などを踏まえて、各学校が設定する教育目標を実現するために行う、学習指導要領などに基づいた教育課程の編成とその実施、評価、改善の一連のサイクルを計画的・組織的に推進すること

- ◎個々の教育活動を教育課程に位置付け、教育活動相互の関係を捉え、教育課程全体と各教科等の内容を往還させる営みを、カリキュラム・マネジメントの土台とする。特に、特別活動や総合的な学習の時間の実施に当たっては、カリキュラム・マネジメントを通じて、生徒にどのような資質・能力を育むかを明確にする。
- ◎教科等の縦割りや学年を超えて、学校全体でカリキュラム・マネジメントに取り組んでいくことが出来るよう、学校の組織及び運営についても見直しを図る。管理職のみならず全ての教職員がその必要性を理解し、日々の授業等についても、教育課程全体の中での位置付けを意識しながら取り組む。
- ◎学校内だけではなく、保護者や地域の人々等を巻き込む、「社会に開かれた教育課程」の観点も踏まえる。
- ◎それぞれの学校や地域の実態に基づき、アクティブ・ラーニングとカリキュラム・マネジメントを連動させた学校経営を展開する。
- ◎生徒や地域の現状を把握できる調査結果や各種データ等を通して、学習指導要領等に基づく教育課程の実施状況を定期的に把握することで、教育活動や組織運営の不断の見直しを図る。

*中央教育審議会 教育課程企画特別部会 論点整理(2015年8月公表)を基に編集部で作成

課題整理【P.6~7】

実践事例 1

わか さ
福井県立若狭高校 【P.8~11】

課題設定能力の育成を柱にした探究学習を全学科で推進

実践事例 2

岡山県立倉敷南高校 【P.12~15】

地元との「倉敷町衆プロジェクト」で21世紀型能力を育む

**実録・
校内検討会**
岩手県立花巻北高校 【P.16~21】

「総合的な学習の時間」を検証し、学ぶ力を更に育む取り組みへ改善する